

2026

青森県弘前市
まちづくり起業家育成プログラム

まちの 未来 スクール

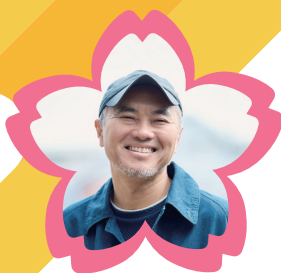
Machino
Mirai
School

12
|
18

金

19
土

20
日



青木 純



宮崎 晃吉



金澤 李花子



中村 公一

会 場

SPACE DENEGA | 上瓦ケ町 11-2

公開プレゼン会場

旧第五十九銀行本店本館 | 青森銀行記念館
元長町 26

参加費

10,000 円 (税込) * 学生 : 5,000 円 (税込)

定 員

18 名 * お早めにお申し込みください。

お問合せ

弘前市都市計画課 (TEL: 0172-35-1134)

お申込

<https://x.gd/KMvh3>

申込締切 : 12月4日 (金)





君のお店が成功して、まちが賑やかになる方法、教えます。

弘前市「まちの未来スクール」は、地域に根ざした先駆的な地方都市の起業家たちを招いて、セミナーとフィールドワークを中心に実施する3日間の集中プログラムです。弘前のまちをフィールドとして、遊休不動産を活用した0→1起業、事業承継起業、多拠点居住型副業地方起業、社内新事業創業について学び、実際の遊休不動産を活用した事業計画を作成し、最終日には金融機関や投資家、物件オーナーに向けたピッチイベントを開催します。さらにスクール終了後も実際の起業まで「弘前市まちづくりプレイングマネージャー」が伴走支援していきます。まちの未来を考えている仲間に出会いたい方、新たなビジネスチャンスを見つきたい方のご応募お待ちしております！

開催概要

- 開催日：2026年12月18日(金)・19日(土)・20日(日)
- 会場：SPACE DENEGA
(青森県弘前市上瓦ヶ町11-2)
- 公開プレゼン会場：旧第五十九銀行本店本館
(青森銀行記念館 / 青森県弘前市元長町26)

タイムテーブル

DAY 1 / 12月18日(金)	DAY 2 / 12月19日(土)	DAY 3 / 12月20日(日)
11:00-12:00 開校式・ガイダンス	08:30-19:00 ワーク	08:30-14:00 ワーク
12:00-19:00 ワーク		14:00-15:30 公開プレゼンテーション
19:00-20:30 オープニングパーティー		15:30-16:00 クロージングアクト
		16:00-16:15 閉校式
		16:30-18:00 クロージングパーティー

受講申込

- 対象者：弘前のまちで事業をやりたい、チャレンジしたい方
- 受講資格：3日間の全カリキュラムに参加できる方で、起業やまちづくりなどに興味を持っている方。経験は不問(学生可)
- 募集人数：約18名 ※申込みフォームの内容を総合的に評価し、厳正な審査を行います。受講生の決定は、個別にEメールでお伝えします。
- 申込期限：2026年12月4日(金)
- 注意事項：①受講決定後のキャンセルは、原則お受けできません。
②やむを得ない事情が発生した際には、速やかに事務局までご連絡ください。

- 受講料：10,000円(学生は5,000円)資料代、機材使用料等含む
※別途オープニングパーティー代、クロージングパーティー代がかかります。
※会場までの交通費・期間中の宿泊費等はご自身でご負担ください。
※受講料のお支払方法は、選考結果の発表と同時にご案内します。

■Facebook/Instagram:



講師



スクールマスター

青木 純 Jun Aoki

株式会社 まめくらし 代表取締役
株式会社 nest 代表取締役

1975年東京都生まれ。コミュニティが価値を生む賃貸文化のバイオニア。「青豆ハウス」(2014年)や「高円寺アパートメント」(2017年)では住人と共に共同住宅を運営、主宰する「大家の学校」(2016年)で愛ある大家を育成する。生まれ育った豊島区を起点に都電荒川線沿線に飲食店「都電テーブル」(2015年)を展開、「南池袋公園」(2016年)や池袋東口グリーン大通りを舞台にした「IKEBUKURO LIVING LOOP」(2017年)では地元企業と共創して官民連携事業に取り組んでいる。著書に『パブリックライフー人とまちが育つ共同住宅・飲食店・公園・ストリート』(馬場未織共著)。日本全国で地域の関係づくりに取り組む。



ユニットマスター

宮崎 晃吉 Mitsuyoshi Miyazaki

株式会社HAGISO 代表取締役
一般社団法人 日本まちやど協会 副理事

群馬県前橋市生まれ。2008年東京藝術大学大学院修士課程修了後、磯崎新アトリエ勤務。2011年より独立し建築設計やプロデュースを行うかたわら、2013年より、自事業として東京・谷中を中心エリアとした築古のアパートや住宅をリノベーションした飲食、宿泊事業を設計および運営している。hanareで2018年グッドデザイン賞金賞受賞/ファイナリスト選出など。著書に「顧彬彬と共著で「最小文化複合施設ーたまたま住んだ一軒のアパートからはじまる、東京・谷中の物語」など



ユニットマスター

金澤 李花子 Rikako Kanazawa

合同会社踊り場 代表
上古町の百年長屋SAN 副館長

新潟市中央区出身。都内大学法学部卒業後、カルチャー雑誌『TOKYO GRAFFITI』編集・広告ディレクション、広告プロダクションにて企業・自治体の広告制作、イベント運営等に携わる。2021年9月、地元・新潟市古町に複合施設「上古町の百年長屋SAN」を立ち上げるため、新潟へUターン。現在は、ライフワークとして上古町SANの企画運営を中心に地域・商店街活動を行いつつ、県内の自治体や企業のメディア編集、情報発信サポート、イベント企画プロデュース等をおこなう。2026年1月、上古町商店街の2階活用プロジェクトとして「上古町の門前宿ODO」開業。



ユニットマスター

中村 公一 Koichi Nakamura

弘前市まちづくりプレイングマネージャー
株式会社 クロックアップ 代表取締役

1978年生まれ。東京の広告制作会社でアートディレクターを経て、2005年に渡米。NYの名門レコードレーベルにてブランディング業務を担当。2009年青森に帰省して「おもしろい街をデザインする」を経営理念にデザイン会社 Qlock Up を起業。まちを俯瞰で見て、友人に偶然出会うセレンディビティを意図的に作り出す。「PENT HOUSE」「COFFEEMAN good」「OCEAN'S DINER」「UGUISU」「THE AOMORI MARKET」など飲食店やグロスリーストアを開業。マルシェイベントや音楽イベントなども多数運営し、エリア一帯で連鎖起業するお店が増え、商店街の空き店舗が0に。PPP「あおり駅前ビーチ」の賑わい創出を担当。

主催：弘前市